

⑨わやかな学校づくりをします。

区分	学 校 評 価	運営協議会評価
小	学校美化，学校力・教師力の向上，さわやかな挨拶の励行に努めているが，校内清掃やさわやかな挨拶については課題がある。挨拶は大人の率先垂範が必要。	A トイレ清掃と挨拶は，更に力を入れてその定着に努めてほしい。
中	「礼儀」「挨拶」は，今後も地道な努力を継続していく。また，「自主自律」の育成は今後も力を注ぎたい。	B 「礼儀」「挨拶」は大事なこと。今後も継続した指導を望む。

⑩ずかしいことに挑戦する態度を育てます。

区分	学 校 評 価	運営協議会評価
小	「安全教育」「健康・体力の増進」「夢を育むキャリア教育」，いずれもその充実に努めることができた。しかし，自転車の乗り方等には課題があり継続した取組が必要。	A 自転車の乗り方には個人差があり，地域での指導も必要。遊びの中で体力増進を図ってほしい。
中	「自己の向上」に係わって，安易な方向に流れがち。粘り強く取り組む姿勢を醸成していきたい。	C 学校と家庭が連携を強めて，目標に向かって取り組む主体性を育てたい。



この他，全体会では”いじめ”のことが話題になり，委員より「和寒においていじめがあるのか。」という質問がありました。それに対して「いじめはないが，いつでも起こり得る，”ある”というスタンスで取り組んでいる。」という返答があり，緊張した雰囲気や和らぐ場面がありました。そして，いじめが原因で母娘が無理心中を図るという痛ましい事件が新聞等で報道された折り，保護者としての胸の裂ける思いが交わされ，「そのような場合，和寒ではどのように対応するのか。」

の質問に対し「学校での窓口は担任になるが，担任一人で抱え込まずチームで解決していく。ただ，問題は複雑化しているので学校単独での解決は難しいなっている。家庭や地域との連携した解決が求められる。」ということで，協議会としても一枚岩となって取り組むことを確認しました。

また，委員の方から「ボランティア・ステッカー等の進捗状況について」質問があり，コーディネーターの方から「図書館整備のボランティアは2名登録いただいた。その他のボランティアについては，現在登録しなおしている状態。4月から活動ができるようにしていきたい。子ども110番のステッカーは，予算と照らし合わせながら作成していく。」という返答があり，いち早い体制整備と活動の開始を望む声が上がっていました。

ようやく軌道に乗りつつある協議会，協議会における「熟議」は協議会の生命線です。学校教育を少しでも実りのある内容にしたい，そんな思いで委員の皆さんは協議を進めています。この協議内容が広く住民の方に周知され，学校への願いや思い，あるいは意見が届けられたなら学校を支える裾野が広がります。どんなに力強いことではありませんか。これこそ，”地域とともにある学校”づくりです。

次回の協議会は，2月に行いますが，この時には新年度の学校運営に関する基本方針が示されます。この会議での内容が活かされ，更なる和寒町の子どもたちの成長につながることを切に願って閉会しました。